

# みほん

様式第4

騒音  
振動  
の防止の方法変更届出書

平成 〇〇 年 〇月〇〇日

守 口 市 長 殿

届出対象の法  
以外は線で消  
して下さい

届出者 住 所 東京都新宿区西新宿〇丁目△-□□

〇△□〇 工業株式会社

氏 名 代表取締役社長 〇〇 〇〇 印

電話 03-1234-△△△△

(氏名又は名称及び住所並びに法人にあつてはその代表者の氏名)

社 印  
代表者印

騒音規制法第8条第1項  
振動規制法第9条第1項

の規定により、騒音の防止の方法の変更について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	〇△□〇工業(株)守口工場 電話 (6992) 〇〇〇〇		※ 整理番号	
工場又は事業場の所在地	守口市南寺方東通〇-〇-〇		※ 受理年月日	年 月 日
△騒音の防止の方法	変更前	変更後	※ 施設番号	次のページに「別紙(騒音の防止の方法)」のみほんを掲載しています(参考にしてください)
	別紙のとおり		※ 備考	

- 備考
- 騒音の防止の方法の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。また、変更前及び変更後の内容を対照させること。
  - ※印の欄には、記載しないこと。
  - 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。
  - 氏名(法人にあつてはその代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあつてはその代表者)が署名することができる。

※ 次のページに続きます

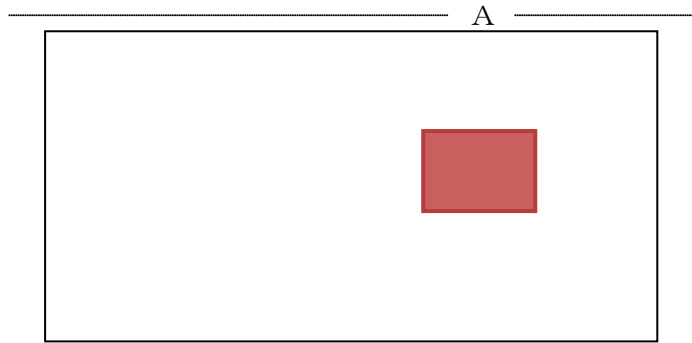
# みほん

## 別紙 (騒音(振動)の防止の方法)

### 変更前

防音設備が無い状態であった

敷地境界線A地点での騒音測定値 78 dB

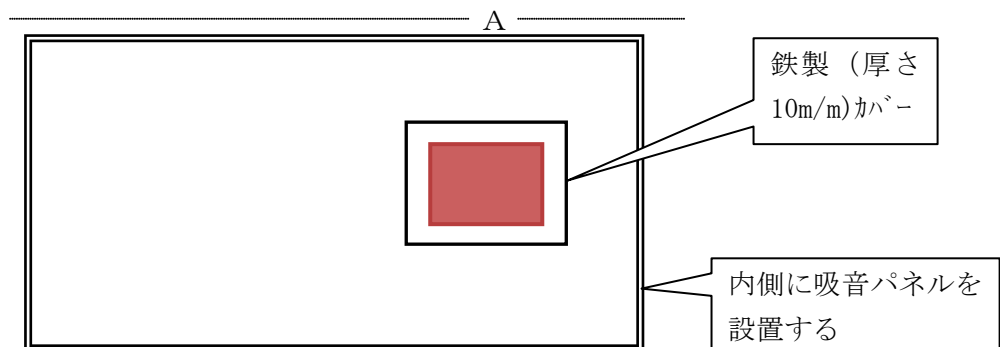


### 変更後

鉄製防音カバー (〇〇社製) 厚み10m/mで全面を覆うことで機械音が低減される。

工場全体に吸音パネル (〇〇社製) を設置することで敷地境界線で規制値を満足させる。

敷地境界線A地点での騒音予測値 60 dB (予測値計算書:別添〇のとおり)



- ※ 工場又は事業場の付近見取り図、敷地内の建物等の配置図、特定施設の設置場所の平面図 (変更前後が解るように図示してください (変更箇所を明示してください))
- ※ 騒音を防止するために行った措置を記載してください。
- ※ 講じた措置について具体的な内容を詳しく、分かりやすく記載するとともに、カタログ、詳細図、効果を表す書類を添付してください。
- ※ 設置前・後に騒音値を測定している場合は、その数値並びに測定機関の証明事項 (計量証明) 等のコピーを添付してください。